



2011年 4月11日

みなさん、こんにちは。新年度がスタートしました。明石公園の桜は、五分咲きといったところでしょうか。気持ちを新たにする季節。文博でも、展覧会が始まりましたよ。

● 春季特別企画展『親鸞展』が開会

春季特別企画展が始まりました。

初日9日(土)には、雨の降るなか、関係者の方々にお越しいただき、開会式とテープカットを行いました。今回は2階が第一会場となっており、テープカットも2階入口付近で行いました。

下の画像では見えませんが、入口正面には親鸞聖人を理解するための3つのキーワード「他力」・「往生」・「悪人正機」と一緒に、親鸞がそこに現れます(会場でご覧下さい)!



開会式のテープカット

開会式では、冒頭に主催者・来賓などご列席の皆さまも共に、東日本大震災の被災者の方々に黙とうをささげました。

このたびの地震では、茨城県も被災地域になりましたが、親鸞聖人は同県にゆかりがあり、今回の出品のなかには同県下のお寺からお借りしたものも多くあります。

被災地が、早く普通の生活を取り戻せるよう祈るばかりです。

『親鸞展』は、5月8日(日)まで開催します。会期中は、お休みはございません。月曜日も開館します。

● 明石映像アーカイブス

先月26日(土)より、「明石市映像アーカイブス」がご覧いただけるようになりました。

このアーカイブスには、明石ゆかりの話題をとりあげたNHKのニュース映像などがおさめられていて、ご入館いただいた皆さまに、自由にご利用いただけるよう当館ロビーに設置してあります。

操作は、非常に簡単です!タッチパネル式で、画面上に流れている映像の中で見たいものに指でタッチすれば、その映像が始まります。

〈1950年代〉などと放送された年代で探したり、検索機能もあるので、気になる言葉を入力することでも映像をピックアップすることができますよ。

春季特別展が始まりましたので、ご来館の際にぜひ使ってみて下さいね。



ロビーに2台設置しています